

社会資本総合整備計画 事後評価

計画の名称	青森県における総合的な浸水被害対策の推進（防災・安全）緊急対策							重点計画の該当	○										
計画の期間	令和2年度～令和3年度（2年間）			交付対象	青森県														
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 施設の経年劣化の進行等により機能が低下したダム施設の機能の回復・向上を図る。 事前放流の実施検討を行い、ダム流入量予測システム運用の検証を行い、洪水調節機能の強化を図る。 																		
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 機能を回復・向上させるため施設改良が必要なダムを2箇所（R元年度末）から0箇所（R3年度末）にする。 洪水調節機能の強化を図るため、ダム流入量予測システム運用の高度化を要するダムを7箇所（R元年度末）から0箇所（R3年度末）にする。 																		
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値		中間目標値		最終目標値														
	(R元末)		(R2末)		(R3末)														
	2箇所		2箇所		0箇所														
	7箇所		2箇所		0箇所														
全体事業費	合計（A+B+C+D）	1,453百万円	A	1,413百万円	B	—	C	40百万円	D	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%							
事後評価（中間評価）																			
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																			
事後評価（中間評価）の実施体制							事後評価（中間評価）の実施時期			令和8年3月25日									
県河川砂防課で実施							公表の方法			県ホームページで公表									
1. 交付対象事業の進捗状況																			
交付対象事業																			
A1 ダム事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
											R2	R3	R4	R5	R6				
A1-1	ダム	一般	青森県	直接	青森県	堰堤改良	改良	下湯ダム堰堤改良事業	情報収集設備改良等	青森市						629	-	策定済	
A1-2	ダム	一般	青森県	直接	青森県	堰堤改良	改良	久吉ダム堰堤改良事業	情報収集設備改良等	平川市						542	-	策定済	
A1-3	ダム	一般	青森県	直接	青森県	堰堤改良	改良	飯詰ダム堰堤改良事業	情報収集設備改良等	五所川原市						0	-	策定済	
A1-4	ダム	一般	青森県	直接	青森県	堰堤改良	改良	世増ダム堰堤改良事業	情報収集設備改良等	八戸市						0	-	策定済	
A1-5	ダム	一般	青森県	直接	青森県	堰堤改良	改良	青森県ダム再生計画の作成	ダム流入量予測システム運用の高度化	青森市ほか						242	-	-	
小計																1,413	-	-	
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考	
										R2	R3	R4	R5	R6					
合計																0	-	-	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																		備考
C 効果促進事業（該当なし）																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考			
										R2	R3	R4	R5	R6					
C-1	計画・調査	一般	青森県	直接	青森県	浸水想定図策定	ダム下流河川における浸水想定図の作成	浸水想定図作成(N=2ダム)	青森市、平川市							40			
合計																40			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考	
C-1	「異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調節機能に関する検討会」の提言に対する取組として、ダム下流河川における浸水想定図を策定し、ソフト対策を実施する。																		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考			
										R2	R3	R4	R5	R6					
合計																0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考	

計画の名称	青森県における総合的な浸水被害対策の推進（防災・安全）緊急対策		重点計画の該当	○
計画の期間	令和2年度 ～ 令和3年度（2年間）	交付対象	青森県	
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 施設の経年劣化の進行等により機能が低下したダム施設の機能の回復・向上を図る。 事前放流の実施検討を行い、ダム流入量予測システム運用の検証を行い、洪水調節機能の強化を図る。 			

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況					<ul style="list-style-type: none"> 下湯ダム、久吉ダムにおいて堰堤改良を実施したことにより、設備機器等が更新・改良され、確実なダム操作と機能の回復・向上が図られた。 7箇所管理ダムにおいてダム再生計画の策定をした。 	
II 定量的指標の達成状況	指標①（機能を回復・向上させるための施設改良が必要な管理ダム数。）	最終目標値	0箇所	目標値と実績値に差が出た要因	堰堤改良事業について、令和4年度より交付金事業（防災安全）から補助事業に移行することになったが、継続して事業を実施し指標を達成させる。	
		最終実績値	2箇所			
	指標②（洪水調節機能の強化を図るため、ダム流入量予測システム運用の高度化を要するダム数。）	最終目標値	0箇所	目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値	0箇所			
			最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
			最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)						

3. 特記事項（今後の方針等）

未完了事業については、補助事業（ダムメンテナンス事業）において引き続き事業の進捗を図り、「安全で安心できる県土づくりの推進」に努めていく。

参考図面（防災・安全交付金）

